

2012年4月12日
株式会社 ニューバランス ジャパン
www.newbalance.co.jp



2011年度のピンクリボン対象商品の 売上の一部を寄付いたしました。

株式会社ニューバランス ジャパン(本社:東京都中央区、代表取締役社長:林 喜弘)と、ニューバランスブランドの Apparel を企画販売する株式会社エヌ・エフ・シーは、2011年度のピンクリボン対象商品の売上の一部を、乳がんの啓発活動を推進している特定非営利活動法人 Run for the Cure® Foundation に寄付しました。寄付金は、マンモグラフィ購入資金などに充てられます。

【ピンクリボンとは】

ピンクリボン活動は、1980年代のアメリカで、乳がんが亡くなった患者の家族たちが、「このような悲劇が繰り返されないように」との願いを込めてピンク色のリボンを製作したことから始まりました。このピンクリボン活動はアメリカだけでなく、今や世界中で、乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えるシンボルマークとして広く使われています。乳がんは、日本では増加傾向にあり、特に30歳から64歳の働き盛りの女性のがんによる死因のトップとなっています。

一方、乳がんは自分で見つけることのできる数少ないがんのひとつで、早期に発見できれば完治率が高いと言われています。アメリカでは、乳がん早期発見の重要性が啓蒙された結果、マンモグラフィ併用の受診率が高まり、乳がんによる死亡率が低下しています。一方、日本では乳がん検診の受診率が未だ30%に達していません。さらなる認知拡大のため、NPO法人の設立や、外資系企業などが中心となって啓発イベントが実施されるなど、ピンクリボン活動は広がりを見せています。

【ニューバランスのピンクリボン活動】

ニューバランスUSAでは1991年より、米国スーザン・G・コーメン乳がん基金主催による「RACE FOR THE CURE」大会シリーズ(世界最大級の5kmラン&ウォーク大会)へのサポートを継続的に実施し、乳がんに対する研究、調査、啓蒙、治療に貢献し続けて参りました。さらに、ピンクリボン対象商品を展開し、収益の一部をスーザン・G・コーメン財団に寄付するなどの活動も積極的に行なっております。その他、スポーツブランドにできる事として、主旨に賛同するスポーツショップの輪を全米各都市で広げてゆき、そこでこの大会シリーズへの参加者募集と乳がんに対する認知向上にも努めて参りました。

乳がんに対するニューバランスの姿勢は海を越えて、2005年秋より、この日本でも展開しています。

ニューバランス ジャパンは、「ピンクリボンキャンペーン」の一環として開催される「ピンクリボンマイルウォーク(日本対がん協会主催)」をサポートするほか、ラン&ウォークイベント「Run for the Cure®/Walk for Life」にも協力。日本国内での乳がんに対する認知向上と、早期発見、早期診断、早期治療への啓発を積極的に

行っています。また、ピンクリボン対象商品を発売し、売上の一部をNPO法人 Run For The Cure® Foundation に提供し、乳がん啓発活動の活動資金として役立てております。

乳がんの認知拡大、早期治療を呼びかけることがニューバランスに出来る活動だと考えます。ニューバランスは皆様の健康を願うスポーツブランドとして誇りを持って乳がん啓発運動を応援します

【寄付金の報告】

寄付金額合計 4,870,407 円

内訳 シューズ : 4,558,443 円(株式会社 ニューバランス ジャパン)

ソックス : 1,136 円(株式会社 ニューバランス ジャパン)

アパレル : 129,990 円(株式会社エヌ・エフ・シー)

その他 : 180,838 円(イベント会場や直営店での募金、他)

寄付先 NPO 法人ラン・フォー・ザ・キュア・ファンデーション

寄付金の用途:マンモグラフィ購入資金の一部として

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

株式会社ニューバランス ジャパン

【一般のお客様】 お客様相談室 TEL:0120-85-0997

【報道関係者】 マーケティング部 ブランドコミュニケーションチーム (直通) TEL:03-3546-7122 (担当:北浦)